

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を1年に1回市内3会場で開催することとしております。

令和5年度の議会の活動状況、決算、6年度当初予算等の審議概要について報告したほか、参加いただいた皆様から御意見を伺いました。班ごとの報告書等、詳細は市ホームページを御覧ください。



東部公民館会場の様子

当日いただいた御意見と、議員からの回答

意見 特定空家の認定はどのように行っているか。

答 空家等実態調査については、総務部総合防災課が担っている。トブルがあった場合などについては、消防などの関係機関と連携して、対策を取っている。

意見 畠町通りの空き家の危険な箇所について、現状のままではいけないと思う。どうにか解決してほしい。

答 様々な事情を抱えた空き家がある。もしくは、空き家に見えるが住んでいる場合もある。空き家の処分は、所有者が自費で行うことが基本であることも踏まえ、引き続き空き家を減少させる対策を講じていきたい。

意見 中学生に対して闇バイトから守る対策や仕組みをつくらないか。

答 小・中高校生を対象にした教育は既に行われており、例えば、小学校の段階から警察や外部講師によって、各学校で講演や指導が行われている。内容としてはスマートフォンを使い始める子供たちや保護者に対して十分な啓発を行い、スマートフォンの利用を控えるよう指導したり、フィルタリングを活用したりすることが推奨されている。

また、詐欺や犯罪に関与する相手は非常に巧妙かつプロフェッショナルであることから、こうした問題に巻き込まれないよう、県の教育庁を中心としたモニタリング体制が整備されており、インターネット接続の状況やアクセス先を確認できる仕組みもある。怪しい動きが確認された場合は、学校を通じて適切な対応が取られるようになっていく。

地域の声を反映しながら効果的なメニューを組み立て、啓発活動を行っており、闇バイトなどから守られるように心がけているが、これからもこうした取組を進めていくので、引き続き御理解と御協力をよろしくお願いしたい。

意見 行政視察の視察先はどうやって決めているのか。また、行政視察が市の施策に反映された事例を紹介してほしい。

答 各委員会が委員から調査したい項目や自治体を挙げてもらい、委員会内で検討して決めている。令和4年度の明石市への視察が、すまいる♡めんchoco定期便に反映されている等の事例がある。

このほかにも次世代エネルギーの活用、外国人労働者の受入れ、中心市街地の活性化、旧崇徳小学校の活用等参加者から多数の御意見や御要望がありました。

会場、参加者数及び出席議員

○ニツ井町庁舎 (参加者1名)

出席議員

武田正廣(班長)、安井英章、阿部 誠、大高 翔、藤田克美、渡辺優子、後藤 健

○中央公民館 (参加者5名)

出席議員

落合範良(班長)、相場未来子、今野孝嶺、針金勝彦、畠 貞一郎、菅原隆文

○東部公民館 (参加者5名)

出席議員

安岡明雄(班長)、菊地時子、渡邊正人、鍋谷 暁、藤田拓翔、小野 立

※安井和則議長は3会場を巡回しました。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

・よかった……………3名

・どちらかといえばよかった……………2名

・ふつ……………3名

・どちらかといえばよくなかった……………0名

・よくなかった……………0名

・わからない……………1名

・無回答……………1名

市議会や議会報告会に対する意見

・議員の皆さんの思いを言っているだけな場をつくってほしい。

・議会報告会は市民の声を聴く場としてほしい。将来の能代について、それぞれが思っていることを提案できる場であってほしい。